



## 令和5年度 町政執行方針

令和5年3月8日、町議会3月会議が開催され、大鷹千秋町長が新年度のまちづくりの指針である町政執行方針を発表しました。

### まちづくりの基本姿勢

令和5年日高町議会3月会議の開会にあたり、私の所信を申し述べさせていただき、町民の皆様をはじめ議員各位のご理解とご協力をいただきたいと存じます。

ロシアによるウクライナへの武力侵攻から1年以上が経過し、世界経済は非常に不安定となっております。エネルギー供給の見通しが予測できないため物価が高騰し、私たちの生活に多大な影響を及ぼし続けております。

さらに、新型コロナウイルス感染症の流行から丸3年が経過し、感染拡大がまだ収束していないため、生活環境に一定の制約が残っています。今後も感染状況を注視しながら必要な対策を講じるとともに、令和5年度はアフターコロナを見据えて、新たなステージへの移行の年になると考えております。

こうしたことを念頭におきながら、第2次日高町総合振興計画の折り返しの年となる令和5年度は、目標である「いきいきと働き、学び、安心と笑顔で暮らせるまち」の実現のため、各種施策に積極的に取り組んでまいります。

### 主要政策の推進

#### ◎地域産業の振興

#### 第一次産業を取り巻く環境

はじめに、第一次産業を取り巻く環境は、依然として続くコロナ禍の影響や不安定な国際情勢を要因とする肥料・飼料・燃油を中心とした生産資材の高騰などにより、生産者の経営状況は大変厳しく、地域の基幹産業を発展的に維持していくためには国や北海道の支援が欠かせない状況であります。町としましても国や北海道の支援を踏まえながら、この局面を乗り切るために必要な施策を実行してまいります。

#### 農業の振興

水稻や施設野菜などの耕種農業につきましては、国の水田活用直接支払交付金のルール厳格化などで、水田の畑地化がより一層推進されており、耕作地の将来像を描き直すターニングポイントを迎えていると認識しております。農業者の高齢化が顕著となっている中、安心して次世代へバトンを渡すため、地域の皆様とともに知恵を絞り、農地の保全を最優先のテーマとしながら、安定的な農産物の生産と収益向上に繋がる取り組みをより一層推進してまいります。

#### 畜産業の振興

畜産業につきましては、酪農で

は乳製品の消費減少による供給過多を抑えるための出荷抑制や生産コストの上昇も加わり、酪農家の経営体力が削がれている状況が続いております。

また、肉用牛生産でも依然として生産費高騰が長期化していることや、市場相場の先行きも不透明感が強いこともあり、経営の維持に不安を抱く飼養農家も多いことと推察しております。

酪農、肉用牛生産ともに厳しい状況が続いているところではありますが、関係機関と連携して消費拡大、販売収入の増大に繋げる努力を継続するほか、規模拡大や省力化への取り組みに対して、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）等の補助事業を活用しながら、増収増益を目指した基盤整備への支援を続けてまいります。



#### 新規就農対策

新規就農者につきましては、本年は複数名が営農を開始する見込みとなっており、経営が軌道に乗るまでしっかりと支援してまいり

ます。

また、担い手人材確保のため、引き続き地域おこし協力隊の制度を活用しながら、新規就農者の育成を図ってまいります。

#### 有害鳥獣対策

有害鳥獣対策につきましては、北海道及び日高管内各町と連携したエゾシカ・アライグマ等の有害鳥獣駆除の実施に努めるとともに、委嘱ハンターの活動に対する支援と農林業被害の縮小に必要な措置を継続してまいります。

#### 軽種馬産業の振興

軽種馬生産につきましては、オール日高の取り組みとして「強い馬づくりと軽種馬経営の持続的発展に資する馬産地活性化」の要望活動により、令和5年度からの競走馬生産振興事業の支援メニューが幅広く拡充される見通しとなりました。これにより、生産基盤の強化・充実に取り組む生産者の負担が軽減され、経営の将来展望に明るい材料が加わったと認識しております。町としましても事業のPRに努めるほか、事業を要望する生産者の事務手続き等について、側面からの支援を実施してまいります。

また、軽種馬生産における担い手不足対策につきましては、生産牧場の労働力確保のために日高管内全体で人材養成事業に取り組んでおり、事業主体の一員として円滑な事業遂行に尽力してまいります。

#### ホッカイドウ競馬の振興

ホッカイドウ競馬につきましては、主催者をはじめ、競馬関係者

のご協力、産地のさまざまな取り組みによりまして、発売額は、計画比及び前年比が100%を超える結果となりホッカイドウ競馬史上最高額を更新し、10年連続の黒字決算見込みとなるなど好調を維持しています。

さらに、「第4回JBC2歳優駿（JpnⅢ）」が3年ぶりに大井競馬場と連携のもと開催されることが決定しましたので、全国の関係者や競馬ファンに向けたPRと情報発信を行うなど、ダート競馬の祭典JBCを盛り上げてまいります。

また、第3期北海道競馬推進プランに掲げた競馬場内の基幹施設更新整備工事が着工されます。

厩舎の移転改築、居住・業務施設の改築など、整備更新事業が着実に実施されることで、ホッカイドウ競馬事業の持続的な発展と馬産地のさらなる活性化に期待するところであります。



#### 林業の振興

林業につきましては、「日高町森林整備計画」に基づき森林の持つ多面的・公益的な機能が十分に発揮されるよう、町有林においては森林環境保全整備事業等による間伐などの保育事業を計画的に実施してまいります。

また、民有林につきましては、豊かな森づくり推進事業や日高町森林整備推進事業の活用を促進し、更新時期を迎えた未整備森林

所有者へ適切な森林施業の実施を推奨するとともに、森林環境譲与税の有効活用と町内での木材利用を推進し、地域林業の活性化に努めてまいります。

#### 漁業の振興

漁業につきましては、海水温上昇が主な要因とされる主要魚種の不漁や、燃油・漁具の高騰が長期化していることから、漁業経営も依然として厳しい情勢であります。この局面からの脱却は、自然相手が故に非常に難しいことですが、関係機関と連携し、安定した水産資源の確保、漁業経営の維持、水産資源の増殖など、安定した漁業活動に資する施策を継続してまいります。

また、令和3年に発生した赤潮被害についても実態が解明されていないため、国の調査事業が継続される見通しとなっており、町としてもこれに支援を続けてまいります。

#### 商工業の振興

商工業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格高騰の影響を大きく受け厳しい経済状況が続く中、地域経済の持続並びに活性化を図るため、引き続き経営資金支援制度を実施するほか、経営改善普及事業等に取り組む商工会の運営に対し、支援してまいります。

#### ふるさと納税

ふるさと納税につきましては、日高町を応援して下さる方々を増やし、地域経済の活性化を促進させるため、各事業者と連携強化を図りながら、魅力ある返礼品の